

患者様及び未成年患者の保護者様へ 検査データを用いた研究のお知らせ

①研究課題名	大腿骨滑車形状の定量評価に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2013年1月以降、新潟大学医歯学総合病院整形外科を受診した患者さん
③概要	<p>膝蓋骨（膝のお皿）は膝関節の前面を保護するとともに、膝関節を曲げ伸ばしすると大腿骨（太ももの骨）にある溝に沿って上下に移動します。大腿骨の溝は大腿骨滑車と呼ばれていて、滑車の形状によっては膝蓋骨が溝から外れる膝蓋骨脱臼が発生する場合があります。これまで大腿骨滑車の形状は主に単純X線画像から目視で評価・分類されてきましたが、この研究では、大腿骨のCTスキャンデータを用いて大腿骨滑車形状を三次元的かつ定量的に測定し、より正確な形状分類法を提案することを目的とします。</p>
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	<p>これまで大腿骨滑車形状は主に単純X線画像を用いて目視で評価・分類されてきました。この研究ではコンピューター上で三次元的に滑車形状を測定、分類するので、精度や正確性の向上が見込まれます。また、滑車部の溝の方向は人工膝関節手術における設置位置の新たな参照軸として用いられる可能性があり、より正確に評価することが重要とされています。</p>
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2024年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>解析のため年齢、身長、体重、診断名、画像データを使用しますが、氏名を消す代わりに研究用の番号を付けて管理し、その情報だけでは誰のものかわからない状態で利用します。研究成果は国内外の学会で発表しますが、個人が特定される情報は含みません。データ提供を拒否したい場合は下記⑪に申し出て下さい。</p>
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、身長、体重、診断名、下肢全長CTスキャンデータを提供します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部 保健学科において解析を行います（研究責任者：新潟大学医学部 保健学科 小林公一）。
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部 保健学科 小林公一
⑪お問い合わせ先	<p>所属：新潟大学医学部 保健学科 小林公一 氏名：小林 公一 Tel：025-227-0935/ Email kobayasi@clg.niigata-u.ac.jp</p>

患者様及び未成年患者の保護者様へ 検査データを用いた研究のお知らせ

①研究課題名	大腿骨滑車形状の定量評価に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2013年1月以降、新潟医療センター整形外科を受診した患者さん
③概要	膝蓋骨（膝のお皿）は膝関節の前面を保護するとともに、膝関節を曲げ伸ばしすると大腿骨（太ももの骨）にある溝に沿って上下に移動します。大腿骨の溝は大腿骨滑車と呼ばれていて、滑車の形状によっては膝蓋骨が溝から外れる膝蓋骨脱臼が発生する場合があります。これまで大腿骨滑車の形状は主に単純X線画像から目視で評価・分類されてきましたが、この研究では、大腿骨のCTスキャンデータを用いて大腿骨滑車形状を三次元的かつ定量的に測定し、より正確な形状分類法を提案することを目的とします。
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	これまで大腿骨滑車形状は主に単純X線画像を用いて目視で評価・分類されてきました。この研究ではコンピューター上で三次元的に滑車形状を測定、分類するので、精度や正確性の向上が見込まれます。また、滑車部の溝の方向は人工膝関節手術における設置位置の新たな参照軸として用いられる可能性があり、より正確に評価することが重要とされています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2024年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	解析のため新潟大学へ年齢、身長、体重、診断名、画像データを提供します。その際、氏名を消す代わりに研究用の番号を付けて管理し、その情報だけでは誰のものかわからない状態で利用します。研究成果は国内外の学会で発表しますが、個人が特定される情報は含みません。データ提供を拒否したい場合は下記⑪に申し出て下さい。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、身長、体重、診断名、下肢全長CTスキャンデータを提供します。
⑨利用する者の範囲	新潟医療センター 整形外科 渡邊 聡 新潟大学医学部 保健学科 小林公一（研究責任者）
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟医療センター 整形外科 渡邊 聡 新潟大学医学部 保健学科 小林公一
⑪お問い合わせ先	所属：新潟医療センター 整形外科 氏名：渡邊 聡 Tel：025-232-0111